福島第一原子力発電所 海底土中の Pu 分析結果

1.測定結果

(単位: Bq/kg·乾土)

採取場所	採取日 分析機関	Pu-238	Pu-239, Pu-240
江名沖合 3km	9月8日	N.D. [<1.4 × 10 ⁻²]	$(4.5 \pm 0.29) \times 10^{-1}$
	日本分析センター	mist [min is]	(11020120) 1110
岩沢海岸沖合 8km	9月 9日	N.D. [<1.3 × 10 ⁻²]	$(4.8 \pm 0.31) \times 10^{-1}$
鹿島沖合 5km	日本分析センター	N.D. $[<1.5 \times 10^{-2}]$	$(4.0 \pm 0.27) \times 10^{-1}$
原町区沖合 3km	9月 13日	N.D. [<1.3×10 ⁻²]	$(3.9 \pm 0.26) \times 10^{-1}$
	日本分析センター	N.D. [<1.3 x 10]	(3.9±0.20) x 10
福島第一 敷地沖合 15km	9月25日	N.D. [<1.2 × 10 ⁻²]	$(6.0 \pm 0.35) \times 10^{-1}$
	日本分析センター	N.D. [<1.2 x 10]	(0.0±0.33) x 10
福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定範囲(平成 11 年度~平成 20 年度)		-	$1.7 \times 10^{-1} \sim 5.6 \times 10^{-1}$

]内は検出限界値を示す

: 出典「平成 21 年度 原子力発電所周辺環境放放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.評価

9月8日~9月25に検出されたPu-239,240の濃度は,福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲内と同程度であることから,今回の事故に由来するものとは判断できない。

以 上